

路線バス（豊鉄バス）の利用促進の取組について

1. 取組内容

新型コロナウイルスの影響により利用者が減少している路線バス（豊鉄バス伊良湖本線・支線）について、特に定期外の一般利用者が減少しているため、通勤・通学以外の主たる利用者である高齢者等に向け、路線バスのお得な乗車券や乗り方、路線を紹介する利用促進パンフレットを豊鉄バス㈱と田原市地域公共交通が共同で作成し、市内の全戸に配布するものです。

2. 路線バス利用促進パンフレットについて

対象：田原市内の全戸に配布(20,034部)

配布日：令和3年3月15日(月)の文書配布にて実施

内容：①路線バス（豊鉄バス）のお得な乗車券を紹介

（元気バス、普通回数券・買い物回数券・定期券等）

②豊鉄バスの乗り方の説明

③新型コロナウイルス感染症対策を実施していることの周知

④路線バス・田原市コミュニティバス・電車の路線図 等



[パンフレット (外面)]



[パンフレット (中面)]

青年リーダー

「変化に対応」

豊川 J

1拡大も目指す。

4~9月の全日程6日

間で、場所は豊川商工会議所(初回のみ豊川稻荷)。すべて日曜に開催する。受講料は6回分で

1万円。初回は、豊川稻荷での祈り料4000

円が別途必要(塾のみの参加也可)。最終日の9月26日にグループワークによる研究成果発表と卒業式がある。

豊川青年会議所は、「とよかわ青年リーダー育成塾」を4月に開講する。

「変化に対応できる経営」と「地域を牽引できるリーダーシップ」について、地域や国の明るい未来を語る。参加者を募集している。

全国から招いた講師が語る。参加者を募集している。豊川J事務局は、豊川J事業を担当する豊川Jとよかわ人材育成委員会の田中大造委員長は、「素晴らしい講師陣が全員が別途必要(塾のみの参加也可)。最終日の9月26日にグループワークによる研究成果発表と卒業式がある。

利用促進へ全戸配布

田原市

田原市は15日、路線バス利用促進パンフレットの今年度版を市内全戸へ配り始めた。市地域公共交通会議と豊鉄バスが共同で作った。

毎年リニューアルしている。今回は65歳以上なら誰でも使え、乗車料金が1回100円になる「元気バス」と、買い物

などバスを利用しやす

くするため、平日午前10時~午後4時(降車時)

と、土日祝日の終日に使

え、通常運賃に比べて最

大で31%の割引となる「買物回数券」を分かり

やすく前面に出した。普

パンフレットを紹介する街づくり
推進課職員=田原市役所で

引も、路線図とともに掲載されている。
市の街づくり推進課は「新型コロナウイルス対策をしつかりしているの

で、移動の際の選択肢の一つとして考えていただければ」と話している。同課窓口でも配布している。

【岸侑輝】

豊川青年会議所は、「とよかわ青年リーダー育成塾」を4月に開講する。

「変化に対応できる経営」と「地域を牽引できるリーダーシップ」について、地域や国の明るい未来を語る。参加者を募集している。

豊川J事務局は、豊川J事業を担当する豊川Jとよかわ人材育成委員会の田中大造委員長は、「素晴らしい講師陣が全員が別途必要(塾のみの参加也可)。最終日の9月26日にグループワークによる研究成果発表と卒業式がある。

開催日時と主な講師は以下の通り。

▽4月11日=小田島春樹氏、笠原盛泰氏▽5月16日=原田直彦氏、小野拓己氏、中島士氏▽7月11日=寺田耕治氏、原田憲太郎氏▽8月29日=彦坂高司氏、鎌田長明氏

▽9月11日=山口嘉明氏

新城署が監修した。シナリオは署生活安全課で考え、犯人役を本店金融課の中村充伸さん(45)とつけた。犯人役

(47)が演じた。

訓練は、拳銃とガソリンが入ったペットボトル

を持った2人組の男が来店し、現金を要求したと

いう想定。2人はマスクとサンガラスで顔を隠して入店し、カウンターで

「おい、金を出せ」などと要求。対応する菅沼義博支店長に「早くしないで1分ごとに撃つぞ」と

言葉遣いをするよう気をつけた」と話した。

嶋田浩一警部補は「犯人とも緊張すること

【豊橋市議会員会室】

別委員会(

会員会室)

▽来客(同

議室)▽市

われ(同3)

【豊橋市議

員会室)

▽議室)▽市

われ(同3)

【豊橋市議

員会室)

▽議室)▽市